

分会だより

千葉分会

令和4年安全祈願

建災防千葉県支部千葉分会では、1月14日（金）午後4時より千葉神社本殿において、安全祈願を執り行いました。

祈願に際しては、千葉神社からの要請のため、2団体15名までの制約から、千葉労働基準監督署より松崎署長様と高橋安全衛生課長様をお招きし、会員代表として山内分会長、朝倉副分会長、田中副分会長、大網副分会長など13名の出席となりました。



千葉神社境内にて

玉串奉奠は千葉労働基準監督署の松崎署長様と山内分会長が代表して行い、令和4年の千葉県内の工事無災害及び会員各社の無事故・無災害と会社の繁栄を祈願致しました。

神事終了後、三井ガーデンホテルに場所を移動し、賀詞交歓会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、残念ですが昨年に引き続き中止とさせていただきました。

年末年始時期には新型コロナ感染者数も落ち着いていましたが、オミクロン株と呼ばれる非常に感染力の強いコロナウイルスの変異株が猛威を振るってきました。

経済的にも、小麦などの食料品から電気、ガス、ガソリンなどエネルギーコストの高騰があり、庶民生活を圧迫しはじめている状況です。そんな中でもピンチをチャンスと捉え、食品ロスやカーボンニュートラルへの取り組みなど、一人ひとりが出来ることを行い、新しいアフターコロナの世界を築いていかなければと思います。

建設業界も、資材不足や価格高騰など影響が出てきており、技術者や労働者の不足、或いは「働き方改革」にも取り組んでいかなければならないなど問題は山積みです。それでも我々は建設業界の一員として、労働災害撲滅へ一致協力していかなければならないという思いを強く感じた一日となりました。